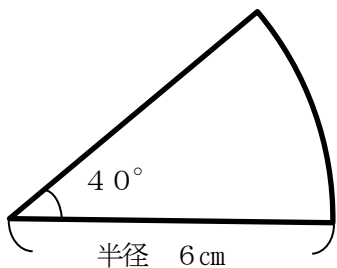


# プラスワンチャレンジ

6年 曲線のある面積



このおうぎ形の面積を求める式は①～③のどれですか。  
1つ選んで ( ) に○をつけましょう。また、選んだ理由を下の□にかきましょう。

(50点)

- ① (  )  $6 \times 6 \times 3.14 \div 9$    ② (   )  $6 \times 6 \times 3.14 \div 4$    ③ (   )  $6 \times 6 \times 3.14 \div 6$

## ① 選んだ理由 (50点)

おうぎ形の中心角は40度なので、 $\frac{40}{360} = \frac{1}{9}$  になり、このおうぎ形は、半径6cmの円を9等分した1つ分だということがわかる。半径6cmの円の面積は、 $6 \times 6 \times 3.14$  で求められるので、それを9でわっている①の式で面積が求められる。

$$6 \times 6 \times 3.14 \div 9 = 113.04 \div 9 = 12.56 \quad \text{おうぎ形の面積は } 12.56 \text{ cm}^2$$

②は中心角が90度とき、③は中心角が60度ときである。



## 解説

今回は、3つ全部について説明した人、このおうぎ形の面積を計算した人、 $x$  を使って計算した人、中心角と面積の関係を表にまとめた人、図を描いて説明した人などがプラス点になります。よりわかりやすく説明しようという姿勢が大切ですね。また、次もがんばってください。

ところで、プラスワンチャレンジの解説には、いつも違う人の顔が書いてあるのに気がついていましたか。有名な数学者シリーズです。今回は、フランスのパスカルという人です。「パスカルの三角形」、「パスカルの定理」などこれからみなさんが数学で勉強していくとこの名前に出会うことがありますよ。これからも気にかけて読んでくださいね。

